

【施設状況】

グループ名称	豊野東部地区集会所								
指定管理者名	蟹沢区				法人番号				
所管課	主	088450	豊野支所	副					
構成施設	12097	豊野東部地区集会所							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	・所在地 長野市豊野町蟹沢2758番地 ・利用開始 平成12年4月 ・構造 鉄骨造地上2階建				・敷地面積 965.04㎡ ・延床面積 386.55㎡				
施設設置目的	住民に集う場を提供し、福祉や健康の増進、文化振興などを図るための拠点として設置								
基本方針等	創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを提供するとともに、使用者が世代を超えて交流できる、地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	・施設会議室の貸出 ・施設設備維持管理 ・施設使用料の徴収及び収納業務(代行)								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	蟹沢区			指定回数	3 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	令和3年3月31日	5年	管理運営開始日	平成20年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

利用区分等		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用団体数(延べ数)	団体	107	109	76	53	70%	3
	利用者数(延べ数)	人	2,557	3,231	2,340	943	40%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) 【令和元年度・令和2年度】 新型コロナウイルス感染症の影響で、団体の総会等人が集まる会議が自粛されたことにより利用者が減少した。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設会議室の貸出 施設設備維持管理 施設使用料の徴収及び収納業務(代行) 						
	自主事業	提案を求めている						
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> 「蟹澤区だより」により申込方法の掲載を行う等利用促進のため周知を行っている。又、意見・要望を記入できるよう館内に「利用者ノート」を設置している。 区の関連団体へは団体長会議の機会において要望等の聞き取りをおこなった。又、地区組長が意見・要望を聞いた場合も区役員へ連絡するよう周知し、速やかに対処できる体制を取っている。 地元である区役員を中心に施設の維持管理、施設の不具合等の早期発見のために定期的に巡回を行っている。 						

3 利用者評価

区分	内容		評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者会議等	3
		(2) 調査、会議等の内容 <ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見、要望を把握するために施設内に「利用者ノート」を設置している。 区住民の利用も多く、区関連の会議では区役員から会議出席者へ直接集会所への要望、不具合、修繕箇所について聴取している。 組長の会議でも組長に対して、集会所への要望を聞いたなら区役員へつなぐように周知した。 蟹澤区関連の団体については年4回の「蟹澤区各種団体長会議」の場を利用して、施設に対する要望を聞き取りしている。(内1回はアンケートを実施) 	
	(3) 調査、会議等の結果 <ul style="list-style-type: none"> 「利用者ノート」へは苦情や意見、要望の書き込みは無かった。 新規の利用者から入退所時のセキュリティーの取扱いについて機器操作が不安と言う意見が寄せられた。 		
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 <ul style="list-style-type: none"> 利用者トラブルはなく貸館業務についての苦情はなかった。 		
	(2) 苦情・改善等の要望事項 <ul style="list-style-type: none"> 新規の利用者から入退所時のセキュリティー機器の取扱いについて機器操作が不安と言う意見が寄せられた。 		
	《対応措置》 <ul style="list-style-type: none"> 新規の利用者の場合は、区役員が実際に現場に立会、使用方法を具体的に説明、迅速にサポートしている。 		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
	収入	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	1,371,000 42,000	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	1,371,000 41,416	歳入	使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他	使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他	
計	1,413,000	計	1,412,416	計	0	計	3,340		
支出	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	65,000 719,000 222,000 387,000 20,000	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	60,000 712,176 191,730 327,438 23,718	歳出	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	1,232,000 1,232,000	
計	1,413,000	計	1,315,062	計	1,371,000	計	1,232,000		
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		97,354	差引	-1,371,000		-1,228,660	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								4.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) ・集会所への常駐での人員配置なし。 ・使用許可や草刈、除雪等施設管理は蟹沢区役員を中心とした地元団体の管理組織でその都度対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 5

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3	
協定内容・指定管理者提案		追加された内容、未実施の内容及びその理由
・地域を熟知した地元役員を中心とした管理体制を活用し、地区の団体会議などを通じてニーズを把握し、地域密着の運営を行った。 ・地域の消防分団との防災訓練や8月末実施した豊野町総合防災訓練を利用して災害等非常時の近隣住民との連携を図っている。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>地域連携</p> <p>危機管理体制</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	・地元を熟知した自治組織であることから、施設の設置目的や現状を良く把握しており、地域に密着した管理運営を行っている。
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・光熱水費の削減 ・施設設備や備品の定期的な点検・見回りを行い修繕箇所の早期発見及び早期対処を行う。 ・施設利用における消毒や、注意喚起等新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止策の引続きの実施
---------------------	---

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・利用者に気持ちよく利用してもらうため、不具合・修繕必要個所の早期発見、早期対応のために区役員を中心に定期的に見回りを行っている。
- ・集会所の利用者の大半を占めるのが蟹沢区の団体であり、区が主催の団体会議の場等を利用して、利用者とは話し合う機会としている。又、併せて細微な利用方法と留意点の説明を行い、集会所の周知と利用の促進を図っている。
- ・集会所の利用者に、改善点や要望を聞き取るため、館内入口に「利用者ノート」を置いている。
- ・鍵の受け渡しを地元のコンビニエンスストアに委託し、利用者の利便性向上を図っている。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・草刈、除雪等の環境整備は地区役員を中心に、地区組織団体の当番制として経費削減に努めている。
- ・利用者に向けて、館内表示や利用申し込み時の説明で、電気・ガス・水道等の使用削減を呼びかけている。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・建物の経年劣化により、修繕箇所が増加が予想される。協定では市との分担が定められているが、収入が市からの指定管理料のみであり、小額の修繕でも複数箇所重なった場合は運営に不安がある。施設修繕箇所の早期発見に努め、長野市との連絡、相談を密に対応していく必要がある。
- ・コロナ禍で利用者が減少し光熱水費が減少、令和2年度は繰越金が発生したが、今後、利用者数が回復した場合、収入予算が市からの指定管理料に限られる中で、運営に不安がある。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・施設に経年劣化が見られるため、区役員中心に定期的な巡回を行い早期の発見を行っている。
- ・以前からの懸案事項だった障子張替えと空調のフィルター清掃が実施できた。

② 次年度以降の取組み

- ・引き続き利用団体へ光熱水費の削減を呼びかける。
- ・施設内外の巡視を行い、経年劣化による修繕箇所の早期発見、早期対応を行う。